

会 議 録

会議名	令和４年度第１回東浦町ご当地グルメ開発実行委員会	
開催日時	令和４年７月２５日（月） 午後２時３０分から午後３時	
開催場所	勤労福祉会館　２階　会議室２	
出席者	委員	石川恭央氏、近藤晃子氏、鈴木涼子氏、園田祐美子氏、田近美由紀氏、田島由美子氏、古田純也氏、水野善久氏（委員長）、向井敬太郎氏、山崎紀恵子氏、竹内理子氏、照井聖子氏
	事務局	植田ふくし課地域包括ケア推進係長、鶴島健康課主任専門員、青山健康課成人保健係主事、尾前商工振興課商工観光係主事
欠席者	前田寛氏、中瀬進吾氏	
議題等	１　今年度の取組みとスケジュールについて ２　給食でのプレ提供メニューについて ３　ご当地グルメネーミング及びロゴについて ４　町内飲食店のグルメ開発の取組状況について	
傍聴者の数	０名	
審議内容	◆事務局 ・開会あいさつ ・傍聴人の許可（０名） ・会議録作成にあたり、写真撮影及び音声録音の連絡 ・配布資料確認 ・会議の成立 要綱第６条第２項に基づき、委員の２分の１以上が出席していることから、会議の成立を報告。 ・以降は、委員長が議事を取回す。 ◇委員長 委員長あいさつ。 （議題１）今年度の取組みとスケジュールについて ◆事務局	

ご当地グルメ開発は、生活に身近な食を通して、誰でも気軽に骨折予防を生活の中に取り入れ、骨折予防に役立つご当地グルメ（骨折予防グルメ）が地域に根付くことを最終目標として掲げている。

今年度の取組について、まずは、ご当地グルメのお披露目。11月12日・13日に開催する産業まつりにて、ステージ発表やブース出展を通して、ご当地グルメのお披露目を実施する。実施方法については現在議論中だが、ご当地グルメの誕生秘話動画の作成や、骨密度測定の実施、ひがしうら食改とのコラボレーションによるご当地グルメの試食等を検討している。

そして、学校給食でのご当地グルメのプレ提供。

最後に、町内飲食店でのご当地グルメ開発及び提供開始、それに伴うスタンプラリー等の企画の実施。

学校給食でのプレ提供については、ハッピーボーン開発部会が、産業まつりでのお披露目、飲食店でのご当地グルメ開発等については、普及促進部会が中心となって議論していただいている。

◇委員長

ご意見、ご質問はあるか。

（意見なし）

（議題2）給食でのプレ提供メニューについて

◇委員（ハッピーボーン開発部会長）

令和4年度の学校給食でのプレ提供は、3種類のレシピで実施する。

提供メニューの内容と時期については、「おじゃころ」を11月及び3月の2回、「呉汁」を9月、「うの花ごはん」を1～2月に予定している。

今後は、給食での定期提供、家庭へのレシピ周知について検討していく。

当初予定していた、部会での摘果ぶどうを使用したメニュー開発については、摘果ぶどうの安定的な確保が難しいことから、一旦保留とし、安定確保の見込みが立ったら検討を再開する。

◇委員長

	ご意見、ご質問はあるか。 (意見なし) (議題3) ご当地グルメネーミング及びロゴについて ◇委員 (普及促進部会長) ネーミングとキャッチコピーは、今回で最終案とさせていただきます。 まず、ネーミングは、「ひがしうら Re-Bone グルメ」。 生まれ変わるという意味の Reborn と、骨折予防の骨をかけ、食材が生まれ変わる、骨が健康に生まれ変わるという意味で Re-Bone とした。 読み方を「リボングルメ」として、販促物等にリボンを使用して、効果的に普及していくことを考えている。 キャッチコピーは、「健骨 100 年」。 わかりやすく、健康な骨が 100 年というイメージ。100 という数字のインパクトで、わかりやすく取組みの趣旨を伝える意図がある。 ロゴは、資料3に掲載したものを基本の形とし、使用するシチュエーションによって、柔軟に変えて使用することも可能と考えている。 ◇委員長 ご意見、ご質問はあるか。 ◇委員 ロゴのデザインは、骨がハートにも見えて、素敵だと思った。これに負けないメニューを開発していきたい。 ◇委員長 議題3について、賛成される方は拍手を願う。 (拍手) ◇委員長 賛成多数のため、ネーミング、キャッチコピー及びロゴについて、資料3のとおり確定とする。
--	--

(議題4) 町内飲食店のグルメ開発の取組状況について

◇委員 (普及促進部会長)

町内飲食店等 18 店舗に、おからと摘果ぶどうを渡し、試作に取り組んでいただいている。現在の試作状況は資料4のとおり。

また、ご当地グルメ提供と同時に周遊施策として、スタンプラリーを企画している。

令和4年度については、時期的に摘果ぶどうが手に入らないため、12月から、おから使用のグルメだけで提供を始めるが、摘果ぶどう使用のグルメを提供する店舗も、スタンプラリーは参加可能とする。

おからグルメ提供店では、グルメを食べることでスタンプを押し、先着で参加賞を渡す。摘果ぶどうグルメ提供店では、来店することでスタンプが一つ手に入るが、参加賞は渡さない。

スタンプを集めると、参加賞よりも良いものが当たる抽選に応募できる。

スタンプラリーについては、飲食店を経営するハッピーボーン開発部会の委員にも意見を求めたい。

◇委員

提供店は 18 店舗で確定か。増やすことは可能か。

◆事務局

現在、声掛けできているのが 18 店舗で、実際に提供してもらえるかの返事はもらえていない。8 月末までに、参加店舗の数を確定させたい。飲食店からの返事によっては、18 店舗より少なくなる可能性もある。

協力してもらえる店舗について情報があれば、事務局へ提供していただきたい。

◇委員長

ご意見、ご質問はあるか。

(意見なし)

(次第3) その他

◆事務局

	ご当地グルメ誕生秘話動画の撮影を行いたいと考えており、参考資料として、動画のシナリオを添付している。 内容としては、委員へのインタビュー、会議の様子などを想定しており、委員全員に参加いただきたいと思っている。 ご当地グルメ開発について、町民にわかりやすく伝わる動画としたい。 次回の作業部会で、動画撮影を行うため、ご協力願いたい。 ◇委員長 本日の議題は以上とする。事務局へお返しする。 ◆事務局 全体を通して、何か意見はあるか。 (意見なし) ◆事務局 閉会を宣言。
備考	なし